

# 地震に備え初期消火訓練をしましょう!

令和4年5月

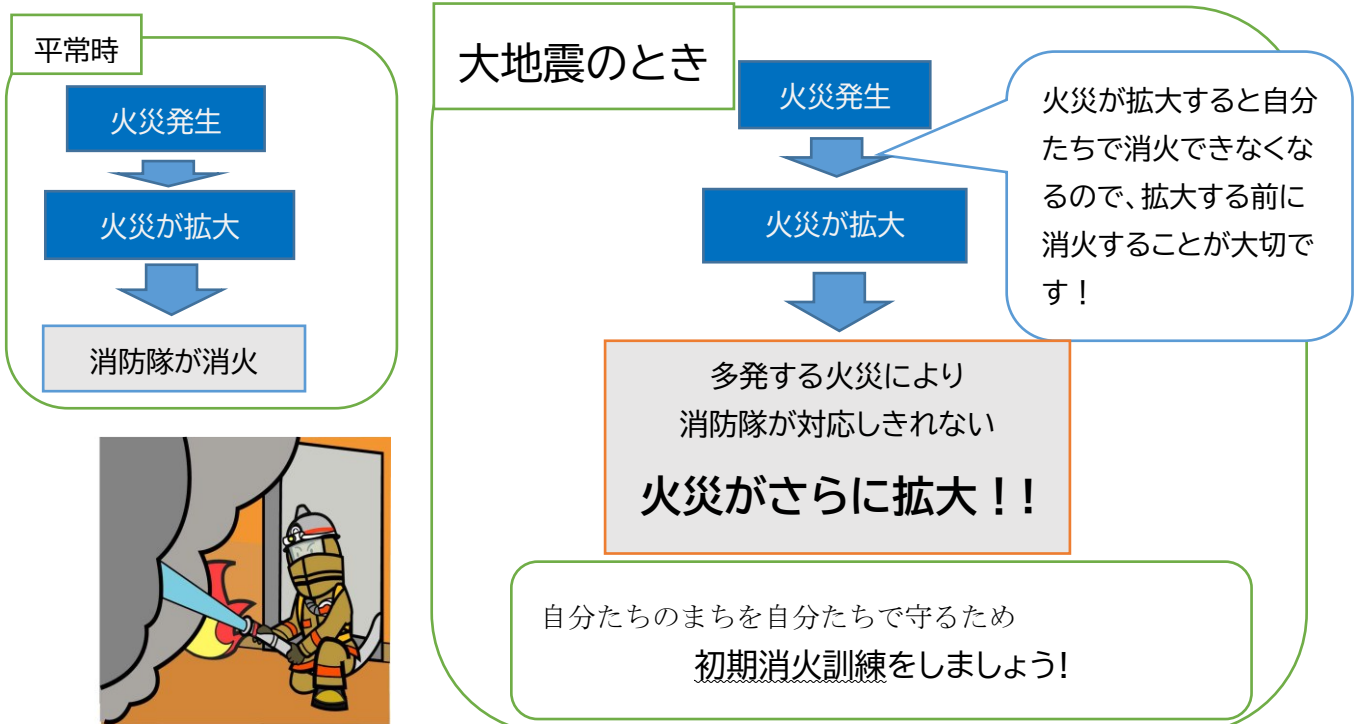
「首都直下地震等による東京の被害想定」が公表されました。

「多摩東部直下地震」では西東京市の被害想定が大きくなりました。

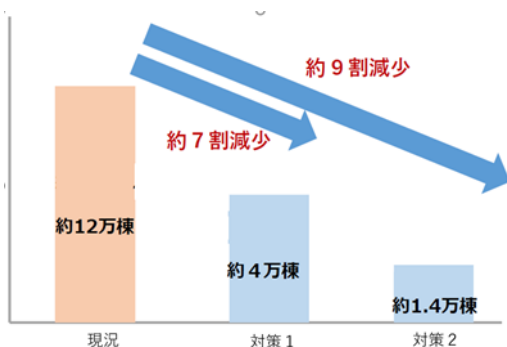
今後30年以内に**70%**の確率で発生します。

なぜ初期消火訓練が必要なの?

大地震のときに火災が発生すると消防隊が到着できないことがあります。



初期消火率向上と感震ブレーカーの設置率向上で地震火災による被害を9割まで減少できるとされています。



**現況** 電気が要因の出火低減策【8.3%】  
(感震ブレーカーの設置率)  
初期消火率【36.6%】

**対策①** 電気が要因の出火低減策【25%】  
初期消火率【60%】

**対策②** 電気が要因の出火低減策【50%】  
初期消火率【90%】

### ステップ1

消火器を使えるようになる。



ステップアップ

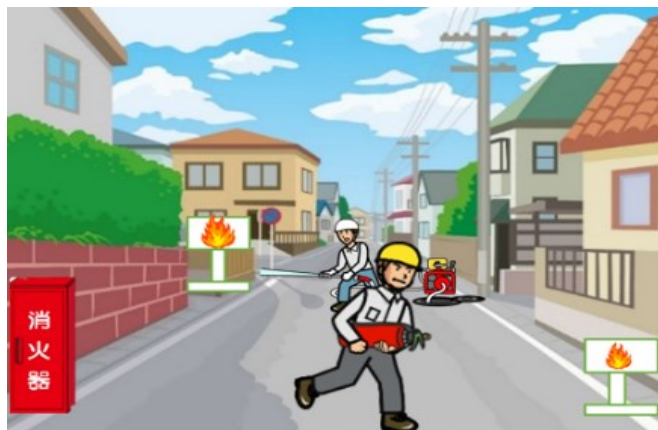
### ステップ2

スタンドパイプを使えるようになる。



### ステップ3

自分たちの暮らすまちかどで消火訓練を行い、防災力を高めましょう



さらにステップアップ

スタンドパイプの使い方を訓練できる

### 【まちかど防災訓練車】

を利用してください。



### 訓練の様子



問い合わせ先

西東京消防署 警防課 防災安全係

電話 042-421-0119 (代表)